



JICA 研修員来校

12月16日（月）

本校では、英語授業の一環として国際的にも認知されている

「持続可能な開発目標（SDGs）」を学んでいます。今回は、国際協力機構（JICA）筑波を通じてアジアや南米の6か国から11名の研修員をお迎えして2年生全員がそれぞれの英語の授業で国際交流を行いました。この学年は、昨年から始まったブリティッシュヒルズ研修（2泊3日）を軸にした語学力強化を体験している初年度生たちです。初対面の研修員の方たちとも英語で質問したり意見を交わしたりしていました。物おじせずに積極的な交流を図ろうとする姿が



随所に見られました。思うように言葉が出ない場面もありますが、心を開いてコミュニケーションを図ろうとする態度には頼もしささえ感じました。このような機会を有効に生か

していけるような企画をこれからもしていきたいと思います。今回の企画は、12月18日の茨城新聞県西版にも取り上げられました。

SDGs（エス・ディー・ジーズ）とは「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称です。SDGsは2015年9月の国連サミットで採択され、国連加盟193か国が2016年から2030年の15年間で達成するために掲げた目標です。17の大きな目標と、それらを達成するための具体的な169のターゲットで構成されています。